

まるで私小説を読むような、ひとりの少女が おとなの女性に変わりゆく歴史を紐解くような写真集



発売:2025年10月3日頃

A4/480頁

本体価:5,000円+税

天真爛漫な少女の表情から、 妖姿媚態な女性の身体まで、 "なぜひとりの少女を どこまでも 撮り続けているのか?"

写真家・青山裕企が、2018年から撮影を続けているポートレート作品「少女 礼讃」の集大成。「ソラリーマン」「スクールガール・コンプレックス」に続く第3 の作品として、名前も年齢もわからない、誰も知ることのないひとりの少女を、 圧倒的な量と質で、謎めいた関係性において撮影し続けている作品「少女礼 讃(しょうじょらいさん)」の5年ぶりとなる最新写真集。



【🚽 玄光社

E-mail: sales@genkosha.co.jp

TEL: 03-3263-3515

Bookインタラクティブ(ウェブご注文) ⇒ https://bit.ly/bookinter_genkosha

FAX: 03-3263-3045

書店様番線印

ご注文数

少女礼讚

本体価:5,000円+税 ISBN:978-4-7683-3078-4

ご担当